

コモンス

コモンスとは…労働者農民市民が協働して、国家と私を超えた自治と生産の共同の場を、共に作り合うこと

Commons

2023.5.15 第173号

■発行所/コモンス
 ■編集機関紙局/東京都中野区新井2-7-12-25号
 コモンズ政策研究機構内
 ■電話:03-3389-0411 Fax:03-3389-8573
 ■編集/革命21
 ■The Communist Association for Revolution Movement 21
 ■郵送購読料/1部500円 半年2500円(1年5000円)
 ■郵便振替口座/00100-5-391171(コモンス政策研究機構)
 ■ウェブページ:http://www.com21.jp
 ■Eメール:rev@com21.jp



速報/G7広島サミット



20日にウクライナからゼレンスキー大統領も来日し、G7サミットに出席した。-G7サミット結果の詳細は次号。

岸田政権が強行の「軍拡財源法案」「入管法」廃案に!

連日国会前で悪法阻止へ抗議行動続く

後半国会の最大の焦点で、岸田政権が相次いで強行突破を狙う「防衛財源確保 軍拡財源法案」と「入管法改悪案」をめぐって、全国からの怒りの声や世論に押されて野党の攻防が激化しており、6月21日の会期末まで、予断を許さない事態が進行している。自公与党は5月10日、衆院財源委員会と田中首相の財源確保のための「軍拡財源法案」の採決を自論したが、立憲民主と共産党が衆院財務金融委員会の塚田一郎委員長が賛成し衆院本会議で可決された「入管法改悪案」は、16日より参院法務委員会が審議が始まり、立憲民主・社民・共産・れいわ、沖繩の風」の野党4党4会派が共同提出した難民等保護法案と入管法改正案もあわせて審議入りしている。国会前ではこれら悪法を阻止しようと、連日、市民が駆けつけ声をあげ続けている。全国から「ノー!」の声をあげ、「軍拡財源法案」「入管法」を廃案にしよう!(5月17日記)



「軍拡財源法案」に抗議する国会前行動が16日、参院議員会館前で行われた

日本でも暮らし外国人の人権と命を危険にさらす「入管法改悪案」国会前で4000人余が抗議、全国でも反対のうねり広がる

撤退・縮小傾向に歯止めをかけ、三菱重工業など軍需産業に金をつぎ込み、必要なら武器工場を国有化してでも兵器産業を拡大させ、日本学術会議法改悪と連携すべきだ。軍拡法案は、廃案にすべきだ。

政府の入管法改悪の重大な人権侵害は名古屋入管でのウイシユマ・サンタマリさんの死亡事件に示されたように、外国人の命の尊厳を無視・軽視したものだ。政府や入管庁は難民申請乱用をせいで改悪案成立を狙うが、その根拠とされる難民審査委員の発言そのものが疑わしい。入管を軽視する日本入管行政は、戦前の特高警察が治安維持の取り締まり活動としていた当時の隣へい体質、弾圧体質の入管行政を引き継いだものだ。その意味で「入管法改悪」「軍拡財源法案」は、日本企業の軍需生産からの

医療・年金・東日本被災地の復興 財源流用でトマホークを買うのか

岸田政権は昨年末に安保3文書改訂で「敵基地攻撃能力保有」を掲げ、5年間で43兆円の軍拡大増税を創設し軍拡予算を固定化する法案。

「軍拡財源法案」は、岸田大軍拡の財源となる「防衛力強化資金」という基金を創設し、防衛省の財布と自由に使用できるようにするもので、国立病院や地域医療推進機構や年金のための積立金、東日本大震災復興費に充てている「復興特別所得税」の税収の半分、戦後初めて建設国債4334億円を、軍拡に回すというものである。この法案が成立すれば、各年度の予算審議は有名無

軍拡のために被爆地ヒロシマを政治利用するな!

日米首脳会談「核の傘」含む「拡大核抑止」強化合意

5月19日、主要7カ国首脳会議(G7サミット)が広島で21日までの3日間の日程で開幕。会議開始に先立ちG7首脳は、市内の平和記念公園にある原爆資料館を訪れ、被爆者とも対話し、原爆死没者を追悼する原爆碑に献花し黙祷した。

一方で、原爆資料館訪問に先立つ18日、日米首脳会談において、岸田首相とバイデン米大統領は日米同盟の「抑止力、対処力の一層強化」、米国の「核の傘」を含む「拡大抑止」の強化の重要性を確認した。「拡大抑止」とは、核兵器廃絶とは対極にある「核抑止」を意味し、「核抑止」とはいつても核のボタンを押せるという威嚇であり、被爆地・広島で被爆者の苦しみや核兵器廃絶への願いを踏みつける合意である。



「戒厳令」状態の厳重警戒態勢の中、それでも市民は抗議し訴え行動した。

被爆者ら「G7各国は核兵器禁止条約に参加を!」

G7開幕に先立つ14日には、G7広島サミットの開催に反対する市民らが広島市の原爆ドーム前で抗議集会を開いた。

全国から約1800人が集まり「戦争も核兵器も解決できないG7を広島で終わらせよう」と呼びかけた。被爆者の世の西岡由紀夫さんは、核廃絶の実現という被爆者の願いに立返ることを求めると訴え、沖繩断髪を掲げ、市内をデモ行進した。

G7当日の19日には、県原爆被害者団体協議会など10団体で構成する「G7広島サミットを考える会」が、市内で「G7は被爆者の声を聞け」「核兵器禁止条約参加を」と書かれたポスターを首から下げてアピール行動をした。

参加者は、日米首脳会談の合意やバイデン大統領の随行者が「核のフットホール」と呼ばれるカバンを持って広島入りしたことに抗議した。

また同日「G7広島サミットを拒否せよ」ヒロシマ市民の会」は、「核兵器が平和はつづけない!G7各国は核兵器禁止条約に参加せよ」という世界に発信しよう、ツイッターなどを活用し、その中で岸田首相に対して「日本こそ核兵器禁止条約を批准し、各国首脳に核兵器禁止・廃絶を呼びかけよう」と追いつけている。(5月16日記)



入管法改正 弁護士会が反対デモ

G7広島ビジョン「被爆者の願い踏みにじる」「核兵器」固執宣言、許さない!(詳細次号)

4月に行われた統一地方選の結果を分析してみる。統一地方選は2023年4月7日と4月24日に行われた。知事選挙は11都道府県で、基礎自治体の市区町村では市長選挙が1712市区町村で、議員選挙が4889市区町村で行われた。相変わらず投票率は低迷を続け、若者は選挙にそれほど向いていない。しかし何も変わらないように見えて、底流で何かが変わっている。気味の悪い変化もあれば、何か希望が持てる変化もある。地方選は私たちの最も身近な政治でもある。これからの国内政治をみる上で大きな意味を持っている。いくつかの視点からその結果を分析してみる。(本紙編集委員 大野和興)

4月統一地方選を振り返る 保革とも既成政党ふるわず

カルトとミニネオナチ政党の不気味な伸び

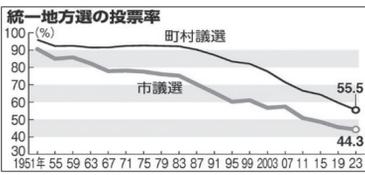
女性の動きに期待するしかないのか

自公・立憲の退潮と維新の躍進

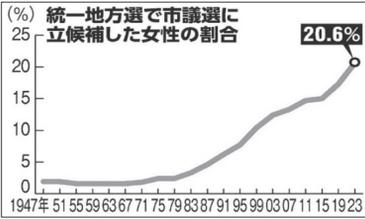
選挙の結果は、自民、公明が議席を減らし、日本維新の会が議席を大きく伸ばすという結果となった。自民党は前回選挙から15議席減の177議席で、全国の議席の過半数を維持したが、過去最低の議席数となった。日本維新の会は前回選挙から20議席増の57議席で過去最高の議席数となり、立憲民主党は前回選挙から108議席減の160議席となった。



れを取った自民党は同大府府で立て直しを図るべく、野党候補を擁立した。この地方選で、自民党は議席を減らしたが、議席を伸ばした。これは、過去最高の議席数を獲得した。これは、過去最高の議席数を獲得した。これは、過去最高の議席数を獲得した。



投票率の低下が止まらない



女性候補は5人に1人

カルト、ミニナチの影響は

選挙の見どころの一つは、統一教会の目覚めへの影響がどう発揮されるのか、ということ。この地方選で、統一教会の候補を擁立した。これは、過去最高の議席数を獲得した。これは、過去最高の議席数を獲得した。

革新政党の退潮

日本共産党は全国で101人の候補を擁立し、51人を当選させた。これは、過去最高の議席数を獲得した。これは、過去最高の議席数を獲得した。

勝利！ 沖縄基地反対運動を妨害のヘイト番組DHC「ニュース女子」訴訟で勝訴確定・辛淑玉さん

差別拡大の右翼メディアを救さない

沖縄の米軍施設反対運動についてヘイトと悪意の欺瞞情報を繰り返したDHC提供テレビ番組「ニュース女子」で名譽を毀損(きそ)とされたとして、人権団体共同代表の辛淑玉(シン・スウ)さんが制作会社と司会を務めた男性を訴えた訴訟で最高裁は4月26日、会社と男性双方の主張を退け、最高裁での最終勝訴が確定した。これを受け、辛さんと弁護団は5月1日都内で



最高裁決定を受け、弁護団と東京都内で見守る辛淑玉さん(中央)1日

日当と旅費が出るなど、日当も葉も無い悪意と民衆蔑視に満ちた発信を続けた。会見で辛さんは「番組は『戦争はいやだ』と聞く沖縄の人を、在日朝鮮人という私の出自をあざ笑った。裁判で原告になれたのは名指しされた私だけが、テレビ会社は沖縄の人たちにも謝るべきだ」と語り、「沖縄への差別とヘイトの差

別に加えて、シン・スウ(女性)性嫌悪がある。生意気な朝鮮人である女の口をなぐさすのが、彼らにとって気持ちのいいことだった。辛さんは「『さっさとこの世界を去れ』と吐き出した。辛さんは、番組放送後にインターネットなどを

女性の活動

今回の統一地方選挙では、女性の市町村議会議員の選挙権が最も多くなり、全国の市町村議員の女性比率は16.1%で、前回選挙から1ポイント増加した。この動きは、地方自治体の政治に女性が増えることを意味する。男性議員と異なり、女性議員は選挙権を行使して、地方自治体の変化を促している。女性議員は注目される。東京・杉並区議選の結果、候補69人中48議席を争い、女性議員が改選前の15から25人に増えた。投票率が上がり、43.66%で前回の4.19ポイント上

原発短信

福島原発汚染水海洋放出に世界各地で「これ以上、海を汚すな」反対の声

原子炉廃棄物であった東京電力福島第一原発にたまる汚染水(ALPS処理水)の海洋放出に反対する国内外の市民たちが4月13日から連日、ニューヨークで8日、公共図書館の前で「汚染水を流すな」集会が行なわれた。ニューヨークの近郊には「ディアンボーン」原発があり、市内を流れるハドソン川への放射能汚染水の投棄計画されている。フランスのパリでは現地



汚染水(ALPS処理水)の海洋放出に反対する国内外の市民たちが4月13日から連日、ニューヨークで8日、公共図書館の前で「汚染水を流すな」集会が行なわれた。ニューヨークの近郊には「ディアンボーン」原発があり、市内を流れるハドソン川への放射能汚染水の投棄計画されている。フランスのパリでは現地



1947年の日本国憲法の施行から76年となった「憲法記念日」の3日、各地で「あらたな戦前にさせない!守ろう平和」といって、2023憲法大集会、ほか護憲を訴える集会全国各地が開かれた。防衛費増額の方針に「生活が苦しい中でおかしい」と声を上げ、会場には多くの参加者が集まった。相手国のミサイル発射拠点などをたたき「反撃能力」撤回やジェンダー平等社会の実現などをスローガンに掲げ、約2万5千人(東京・有明) 大集会などで熱気となった。

5/3 関東ほか 憲法記念日集会

戦後78年。またぞろ戦争の臭いが立ち込めてくるような時代を、何と云えよう行動すれば良いのだろうか...という思いが充ちてくる。5月3日の東京・有明には「新たな戦前にさせない!改憲・大軍拡NO」と、コロナ禍も少し落ち着いたばかり、好天にも恵まれ、連休ということもあり、多量の人々の参加が結果した。しかしその多くは、「戦争やめろ!物価高打破る賃上げを!」を今年の統一スローガンに5月1日大阪市中之島公園刻先公園で開催された。

5/1 関西 第94回中之島メーデー

自公現政権にすり寄る「連合」など御用労組によらない、関西で真に闘う労働組合が集った第94回中之島メーデーは、「戦争やめろ!物価高打破る賃上げを!」を今年の統一スローガンに5月1日大阪市中之島公園刻先公園で開催された。

「戦争やめろ!物価高打破る賃上げを!」
維新勢力と闘いを!
関西で真に闘う労働組合結集

- 労働運動弾圧許さず働く者の権利を守ろう!
- 長時間労働を許さな!
- 安心して暮らせる賃金を!最低賃金1500円!
- 大軍拡反対!軍備増税許さな!
- IR・カジノ絶対反対!

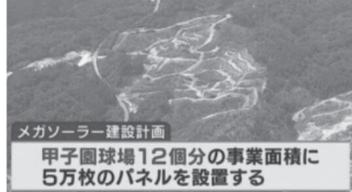


「戦後民主主義」とは何であったのか

ルバー世代の高齢者で、これから先10年先のことを行動が、どうなっているのか...とても案ぜられる状況だ。この多くの人々の思いが、運動組織を全く新しく作り直すことに覚悟がなければ、私たちに展望はない。私の考えを、私の時代の厳しさを、私たちが開いてくるといいたい。そして、その方向に急げ!

平群メガソーラー差し止め裁判第8回

事業者の計算誤り、原告側町民組織が指摘
奈良地裁5月11日



奈良県平群町住民ら980人が、同町で森林開発中のメガソーラー建設工事で災害の危険があるとして工事差し止めを求め、裁判の第8回口頭弁論が5月11日、奈良地裁(寺本佳子裁判長)であった。

原告側町民組織は、被告である事業者・協栄ソーラーシステム(以下「協栄ソーラー」)が、同町で森林開発中のメガソーラー建設工事で災害の危険があるとして、工事差し止めを求め、裁判の第8回口頭弁論が5月11日、奈良地裁(寺本佳子裁判長)であった。

※【参照記事】
奈良・平群メガソーラーの会声明
「県の許可容認できぬ」

23春闘に寄せて「管理職ユニオン・関西機関誌」より関連記事紹介
青年労働者からも最低賃金1500円の声あり
最低時給1500円へ引き上げよ!

大企業内部留保は484・4兆円
時給1500円実施での必要原資は
その約3%に過ぎない

「産業連関表」により、その効果は、国内生産額が17・9兆円、粗付加価値額国内総生産相当が10・5兆円増加し、それが100・6万人分の労働者雇用が必要である。税金は、国税・地方税合わせて2・04兆円の増加が見込める。また、人件費の増加に伴う物価上昇は不可欠である。労働コストの上昇分が100%価格に転嫁され、企業間賃金増加額は、東北地方

オンラインと教室講義の2軸で 大阪労働学校・5月度講義

1. 協同組合論講座／津田直則講師

●5月21日(7月23日(日)に変更)10:00-11:30 オンライン講座

『資本主義を超える経済体制と文明-改革から変革へ-』（見洋書房、2022年）をテキストとする第1講。現代資本主義の危機とそれを克服する社会的連帯経済に向けた改革・変革がメインテーマです。いまや資本主義はそのパラダイムと危機が直結する時代に入ったと言えます。資本主義のパラダイムを連帯の原理によって転換する動きは世界各国で進んでおり、スペイン、ポルトガル、メキシコ、フランスなどではすでに連帯の原理が法制化されています。例えば、エクアドルの憲法283条には、エクアドルの「経済体制は、社会的および相互扶助的なものである。それは、社会と国家と市場の関係をダイナミックでバランスのとれたものとし、さらに自然との調和を図る。この経済体制の目的は、よい生き方を現しうる物質的・非物質的の生産・再生産を確保することである。この経済体制を構成する組織は、公共組織、私的組織、混合組織、民衆組織、コミュニティ組織などの多様な組織である」と謳っています（津田著190頁参照）。本講座では、資本主義の危機とは何であり、そのパラダイムとは何か。そのパラダイムの改革・変革とは何か。新たな文明とは何か、を解明していきます。

2. ものの見方・考え方講座／田畑稔講師

●5月24日(水) 11:00-12:30 教室とオンライン

講義テーマ **なぜマルクス再読が不可欠か——マルクス「生活過程論」研究の問題意識** (1) 私は1980年代から「マルクス再読」を続け、「マルクスとアソシエーション」(1994、増補新版2015)や「マルクスと哲学」(2004)などを書いてきた。現在「マルクスと生活過程」をテーマに研究と執筆を続けている。労働学校講義ではこの「マルクスと生活過程」の研究の問題意識や成果や課題を率直にお話し、ご感想、ご批判を頂き、討論する場にしたいので、実践的関心で思想や哲学の21世紀的課題・展開に関心をお持ちの方は、ぜひご参加いただきたい。

(2) 私を含め、今日のマルクス研究は①「ソ連型社会主義」や「ML主義」の根本的総括を柱にした「20世紀問題」、②「ML主義」の呪縛を解いてマルクスの画期的意義と歴史的限界をマルクスに内在して再研究する「19世紀問題」、そして③山積する人類史的規模の危機を前に我々はマルクスから(特に)何を学び、マルクスをどの方向に「開く」のかを主題とする「21世紀問題」、この三つに(同時に)取り組んでいると言ってもよいだろう。

「20世紀問題」にやや疲労困憊気味の私の世代とことなり、斉藤幸平をはじめ若いマルクス研究者たちが多く輩出し、「21世紀問題」をテーマに言論世界で活躍、国境をこえたネットワークで議論している。「潮目が変わった」と見るのは希望的観測に過ぎるかもしれないが、今日の深刻なグローバル状況を見ると、むしろ自然な事態であると言える。

(3) 「マルクスと生活過程 (Lebensprozeß)」という私のテーマも「21世紀問題」を扱っている。直接には、エコロジーや現代資本主義や現代国家や侵略戦争や米中覇権衝突や情報革命の光と影や周辺部やジェンダーや現代変革論といった、21世紀世界が直面する実践的課題で、マルクスと21世紀を繋ぐということではないが、哲学畑で生きてきた私としては、それら実践的問題意識を組み込みつつ、<思想の枠組みそのもので>マルクスと21世紀を繋ぐ作業をめざしたいのである。深さと広さ、ラディカル性で、マルクスのような大きなスケールの思想を21世紀的地平で再構築する努力は、大変な難行ではあるが避けてはならないことである。これは気負いで言っているのではない。少し落ち着いた考えとその重たさが了解できるだろう。確かに情況に応じて、また運動領域に応じて、前置に置かれるべき課題を適切に提起することは思想で自覚的に生きるものにとつて不可欠のセンスである。しかし背景に諸領域を繋ぐしつかりした思想の枠組みが控えていることの決定的重要性も再確認しておく必要がある。

(4) 「生活過程」論は「ドイツ・イデオロギー」(1845/46)執筆の最終局面で急浮上するが、仕上げられぬまま放置されたものである。そこで使用された言葉を基本踏襲しながら、「マルクスとともに、マルクスを超えて」試験的ではあれ体系的に提示してみたい。 暫定全体図<後略>

3. 「社会運動と社会教育」講座／奥村旅人講師

●5月24日(水) 15:00-16:30 教室とオンライン

講義テーマ **「教育」とは何か—生涯学習思想からの再検討** フランスの生涯学習論者、ガストン・ピノーの教育論を手掛かりに「教育」という概念に対する一般的なイメージを相対化することを試みる。ピノーは、教育に自己教育 (autoformation) と他律教育 (heteroformation) の二つのモードがあることを見出した。自己教育とは、「文化内容を他者から権力的に強制されるのではなく、学習者一人一人に固有な教育を自らが自らによって行うこと」を指し、他律教育とは、「社会的に認知された文化の権力を保持している他者によって行使される一切の教育形態」を指す。本講義ではピノーの言う自己教育の重要性を確認したうえで、2回目以降で扱う社会教育実践を、それに関わった人々の自己教育の軌跡として捉え返すための概念的な整理を行う。

水子地蔵はもうひとつの女性史(下)



西沢江美子 (農業ジャーナリスト)



山から

祖母は家族全員が生きのびるために三人の我が子を自らの手で殺したと前置き書いた。この話は私の青春となりて生きている。秩父はもうひとつの水子地蔵がある。

糸とり娘たる悲み
秩父の水子地蔵はほとんどが糸とりや機織り女性の子どもたちかつて秩父は養蚕と機織りを中心に豊かなくらしと文化を花開かせていた。それはまた日本の近代を築き上げた。その繁栄を根っ子で支えた糸とり女たちの話を、秩父に住みずく聞き取ってきた。

秩父の糸とり女は圧倒的に東北の農村から来ている。その数は多いときで三十ほろだったと伝えられている。住み込み、休める時間は昼食の時だけ。朝から晩まで糸をとった。職場を見張る男たちによって、女たちはしばしば性的対象にさせられた。妊娠させられ、それで働き続けるために「水子地蔵」を作らねばならなかった。これは秩父だけの話ではない。

養蚕地帯の周辺の糸取り工場地域では水子を守るおむた五百羅漢がこつた女たちの歴史をわずかに伝えてくれる。

就職を取り消されるや産まれたばかりの子どもを捨てた女子大生。
双子の死産を人遺棄したベトナム人技能実習生は強制帰国をせめて妊娠を誰にも相談できなかった。
「エースになっただけでもゆればきりがない。」
「セン病だから障がい者だから」と産む権利を奪われた人々。
糸取り女たちの悲しみはも続いている。

水子地蔵に手を合わせてくれた女性に出会った。
「母の遺言で毎年お参りにきます。」
戦後の産院制限であつた苦慮を
「めんどう、生きていた七〇歳。猶た生命を心配しながら誰か産める世の中あつた。」
テレビや新聞で「少子化の予言が毎日飛び交っている。」
それは水子地蔵に込められた「感謝」と「祈り」に心をそめるのだろうか。
その背後には国家の人口政策が見えてくる。
その「目」を凝らすと軍拡とこの文字が浮かび上がる。

生活への夢も理想も無い普通の女性「ノーマレイ」がイマレデイの意味を含んだ労働運動に関わり、次第に立ち上がったと姿を現していく社会ドラマの秀作。南部の紡績工場に勤めたらしい無名女工ノーマレイが男がやってくる。彼は金銭に組合結成に突き進む。ラストシーン:会社の用心棒たちの暴力と圧力の中、ポールペンで書きなぐった「NON」(団結を)の5文字が、同じく苛酷労働に喘ぐ労働者仲間を目と心を射貫く!



普通の女性が... 「UNION」を叫ぶ時

映画「ノーマ・レイ」

NORMA RAE FOX 1979

維組合から派遣された労働組合員ルカナイザーで、何となくに彼との交友を深めて行くノーマは、彼に感化され次第に組合結成に突き進む。

●大重 弘に反対し、沖繩と島々を戦場にすると訴える意見広告を、6月4日に国内紙に掲載する。日本各地からすでに1万人近くの賛同が集まっており、それぞれ生活や価値観が違っても、平和を希求するという共通の思いで、これだけたくさんの方が連帯できることに希望を感じている。この声を力に変え、現実を動かすために、もうひと踏ん張り自分も頑張りたい。(東京)

●4月28日「安倍国葬裁判」、29日「朝鮮大学の集い」、5月3日「憲法集会(有明7日)」「レバーネット」シネクラブ「8日」防衛省前行動、10日「東電本店前抗議」等、連日(沖繩意見広告運動の宣伝に努める。先頃、佐高信著「反戦川柳人鶴彬の獄死」が出たので、これを活用して5月31日は「レバーネットTV」で7月16日は「東京鶴彬顕彰会」主催の会にそれぞれ佐高さんを招いて一矢を放つ。(北)

編集室から

●ウニタ書店 名古屋千種区今池1の6
052-731-1380
●丸井書店 美濃加茂市太田町2355-1
0567-4066281
●丸井書店 高松市松島町2の109
087(83)1533
●金橋堂 福岡中央区東香江2の7
092(731)2612
●沖繩 豊橋市真菜原2の3の3
098(897)7241

「コモンズ」取扱店

●三光書店 伊勢崎市大車町2の15
0270-252347
●中原ブックランド 川崎市中原区小杉町3の1
044-711-2346
●東京 ●書房ランデ 千代田区神田神保町1の3
03(3)2950011
●模索舎 新宿区新宿2の4の9
03(3)35523557
●豊川堂カルミア店 豊橋市花田町西宿無善地
0532(5)2810
●ウニタ書店 名古屋千種区今池1の6
052-731-1380
●丸井書店 美濃加茂市太田町2355-1
0567-4066281
●丸井書店 高松市松島町2の109
087(83)1533
●金橋堂 福岡中央区東香江2の7
092(731)2612
●沖繩 豊橋市真菜原2の3の3
098(897)7241